

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和5年度 城原川ダム環境影響検討業務
業 務 概 要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 佐賀河川事務所長 工藤 勝次 佐賀県佐賀市兵庫南2丁目1番34号
契 約 年 月 日	令和 5年 5月22日
契 約 業 者 名	令和5年度 城原川ダム環境影響検討業務日本工営・水源地環境センター設計
契 約 業 者 の 住 所	福岡県福岡市博多区東比恵1-2-12
契 約 金 額	20,163,000円(税込み)
予 定 価 格	20,163,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	佐賀県佐賀市
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 5年 5月23日
履 行 期 間 (至)	令和 6年 3月15日
備 考	

契約理由書

1. 業務件名 令和5年度 城原川ダム環境影響検討業務
2. 履行場所 佐賀県佐賀市
3. 契約の相手方 住所：福岡市博多区東比恵1-2-12
会社名：令和5年度 城原川ダム環境影響検討業務日本工営・水源地環境センター設計共同体
電話：(092)475-7131
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、城原川ダム事業の環境影響評価において、動植物調査、環境保全措置の対象種等の現地生息・生育調査及び環境保全措置の検討を行うとともに、環境レポート作成に向けた調整・整理を実施するものである。

2) 業務の内容

1. 計画準備	1式
2. 現地調査	1式
3. 環境保全措置の検討	1式
4. 関係者ヒアリング	1式
5. 城原川ダム環境検討委員会の資料作成	1式
6. 報告書の作成	1式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を27者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書が提出され、1者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち1者を技術提案書の提出者として選定し、1者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマに係る技術力を備えていると判断される。

また「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「実施方針」、「実施フロー」、「工程表」における内容が優れていること、かつ評価テーマの「城原川ダムにおける環境影響予測評価の留意点について」に対する技術提案において、優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

佐賀河川事務所 調査課長